

# 班①

- 公園の整備
- 乳児を遊ばせる場所 ～土日など、公園以外に
- 追分地区の賃貸住宅確保
- 安平チャンネル ～番組の工夫
- 情報発信(収集)の先の多さ
- 自治会 ～高齢化、担い手不足、若手不参加
- 安平自治会での好事例あり
- 遠浅でも今後良い動きあり
- 学校がなくなったことへの対応 ～活性化

## 班②

- イベントたくさんある ~QRが多いのが相手顔見えない
- 主催後援、連絡先なし
- エントランスについて知りたい ~入りにくい、接点ほしい
- 教育プランについても知りたい
- 今日の会議のような意見交換が増えた印象 ~活気
- 公共交通維持
- 学校給食について興味
- 自治会の内容不明
- 子どもの権利
- 団体やイベントが増えた ~アビラボ・アビーなどの棲み分け
- イベント情報の集約 ~人の取り合い? 多様性あるのは良い
- 公営住宅でのトラブル ~除雪・ごみ
- 追分と早来の差 ~教育環境
- 病児保育等への対応 (見通し)
- 行政懇談会などは夜 ~安平チャンネル活用希望

※情報がまだまだまとまっていない。

# 班③

- CFCIについて、子どもにやさしい＝気持ちの余裕が必要
- みんな“が”優しいが根底
- 町内会の班長の仕事多い ～募金・通夜など
- 地域を守ろうという意識情勢にはなる。お互い様感
- 人口減少について関心 ～CFCIに関する施設など 賑わい 方向性は○
- 子育て 昔は子どもから大人までみんなが会う場があった。
- 地域の子ども会の減少 ～地域の一体感
- 町おこし＝地域おこし＝教育 ～子どもの教育からまちづくり＝みんなに優しい
- どんな町なら住みたいか？ ～すんでいる方への困り事アンケート→解決→暮らしやすい＝みんなに優しい
- プレイ場
- 追分高校の活性化＝地域とのつながり強くする
- 仮装行列が地域との交流の鍵になっていた＝地域の魅力
- 大人がこうして集まる気軽な場が必要。子供は多い感覚あるが
- 堅苦しくない場も必要 →役場の人がいることが大事、地域の声吸いやすい